

できる・できる・できる

校訓：「自主・友愛・飛躍」

令和3年 5月 27日

No.11

長崎市立戸町中学校

文責 校長 大橋 功

<http://www.nagasaki-city.ed.jp/tomachi-j/>

慌ただしい時こそ心にゆとりを！

各ご家庭では、仕事、子育て、コロナ禍対応等々、毎日、慌ただしい日が続いているのではないのでしょうか。慌ただしいからこそ、大切にしたい家族（親子）と向き合う時間。



このことは、我々教職員も同じです。5月もコロナ禍対応は元より、授業準備や各担当の校務、行事の準備と実施、生徒対応等々、様々な教育活動が続いています。だからこそ、大切にしたい生徒たちとの時間。



朝も始業と同時に教室で生徒たちを出迎え、昼休みも教室で生徒たちと過ごし、生徒たちとの接点を築く教職員の姿があります。

保護者のみなさん、慌ただしい時こそ心にゆとりを持って、子供たちと時間を共有し、たわいもない話に花咲かせるのも良いのではないのでしょうか。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

花咲かせると言えば…

私もジタバタと余裕のない日があったのと、雨天が続いたので、学校敷地内の安全確認を兼ねた見回りがなかなかできません



でした。先日、晴れ間の見えた昼休みに学校敷地内を歩いてみると、色鮮やかな花々が咲いていました。

また、砂場にかぶせていたブルーシートのくぼみの水溜まりにはアメンボがいたり、自然の光景を目にすることができました。心にゆとりを持つと身のまわりの変化に気づき、発見があります。!(^)!



避難所の確認

～長崎市避難所～

梅雨に入りましたが、気になるのが「大雨」。そこで、確認しておきたい地域の避難所。本校は、「がけ崩れ／地滑り」、「洪水」、「地震」、「津波」



の災害に対応できる避難所に指定されています。開設を希望する場合には、下記にご連絡ください。

長崎市防災危機管理室 電話 095-822-0480
長崎コールセンター 電話 095-822-8888

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

根絶を目指して～温床度チェック実施～

全国的な社会問題の一つ「教職員によるハラスメント並びにわいせつ系犯罪」。長崎県は加害者に対して厳しい姿勢で対応するとともに、各学校現場でも教職員への研修を活発化させていますが「根絶」



に至っていないのが現状です。昨日、職員を対象にした研修と自身の心に訴えかける「温床度チェック」を実施しました。本校職員一丸となって「**しない・させない・ゆるさない**」の強い姿勢で根絶を目指します。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

心の種

今回のテーマは「真心床拭きに感謝」です。

20日（木）は大雨で、お昼の放送でも「廊下が濡れているので、滑らないように気を付けましょう」と連絡があるくらいでした。



すると昼休みに、3年生4名の有志が濡った階段を雑巾で拭いてくれていました。川畑先生、本多先生がその場に居合わせ大絶賛！私も思わず有志の姿を写真に収めました。おかげで、安全に階段や廊下を歩くことができました。

私たちの心に、たくさんの心の種をもらいました。ありがとう！